

見学

事前申し込みが必要です。

(葛西用水路土地改良区総務課

0480-47-3811)

ただし、ボランティアが駐在していて少人数であればその場で受付可能です。

駐在予定は、平日の月、木曜日10:00～

16:00ですが、詳しくはホームページを

確認、または、電話でお問い合わせください。

(琵琶溜井記念館ホームページ

<https://biwatamei.web.fc2.com/>)

琵琶溜井記念館について

昭和57年(1982)に竣工したこの建物は、葛西用水も対象となった国営農業用水再編事業利根中央地区が完成した平成14年に園地が整備され、さらに平成17年に葛西用水の歴史を紹介する展示室が土地改良区職員の手により設けられました。

江戸時代初期の利根川東遷をはじめとして、用水の成立から現代までの変遷や地域の催事等を展示しています。

かさいようすい 葛西用水 びわためい 琵琶溜井 記念館の しおり

令和2年11月第1.11版



S7五閘改修碑

葛西用水五閘改修之碑

昭和7年に五閘(元杵樋管、川口樋管、琵琶溜井樋管、古利根堰、瓦曾根堰)の改修を記念して建立された。

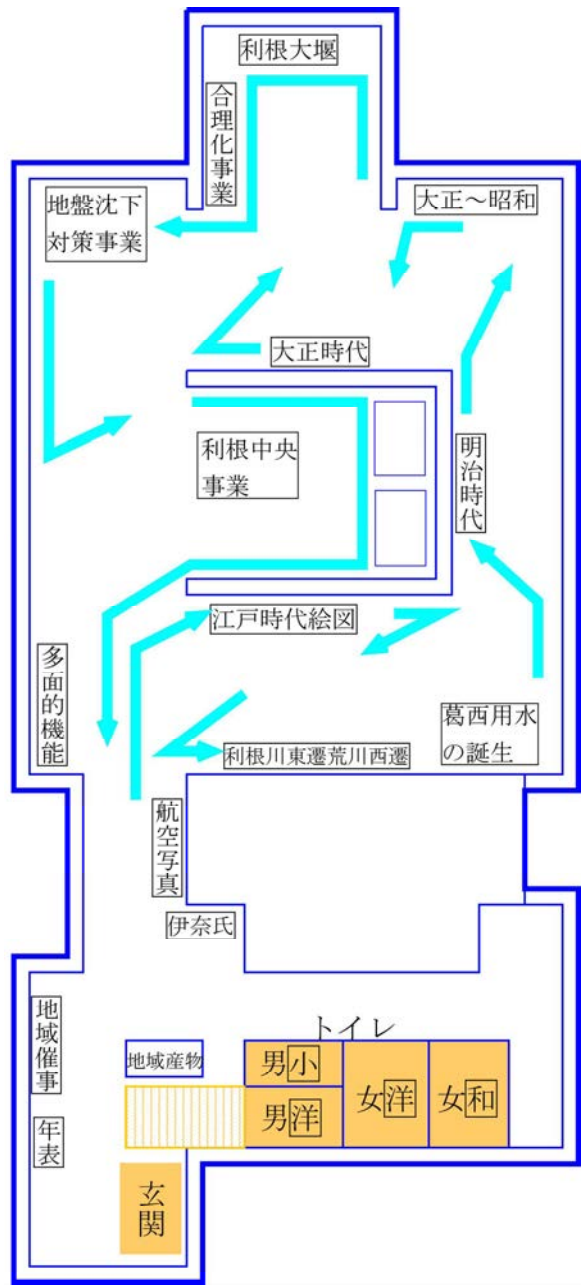
題字 徳川家達



〒346-0012 埼玉県久喜市栗原25-2
TEL 050-5856-9916

無断の転載を禁じます。

発行者 記念館ボランティア 黒川雅彦



エントランス 庄和の大凧ミニがお出迎え



航空写真



展示室入り口 加須のミニこいのぼりが頭上に



江戸時代絵図



利根川東遷荒川西遷

葛西用水の誕生



明治時代 五閘の絵図



大正～昭和 写真



利根中央事業 模型



葛西用水の成り立ち

葛西用水路は、文禄2年(1593年)に当時の荒川の分流である綾瀬川を葛飾区新宿で堰止めた亀有溜井を東西葛西領の用水源としたことに端を発する。

慶長19年(1614年)頃、当時の荒川を越谷市で堰止め瓦曾根溜井が造られたが、荒川の瀬替え(西遷)により水が不足したため翌年当時の利根川(現在の江戸川)から中島用水を引き古利根川に松伏溜井を設置し、二郷半領等への引水と瓦曾根溜井への導水がなされた。

さらに、万治3年(1660年)伊奈半左衛門忠克が利根川の本川俣に坎樋を造り、幸手領用水、北側用水、そして琵琶溜井を経て中郷、南側両用水を引き、残水は古利根川に落した。(水路の原形が完成)

その後の宝永元年の大洪水によって中島用水路が埋没したため、享保4年(1719年)に上川俣に新坎樋が設けられ幸手領用水を増強して、松伏溜井、瓦曾根溜井、亀有溜井まで送水された。これによって、10ヶ領、300村、領石高13万3千石の大用水路が成立した。